

ペンネンノルデはいまはないよ 太陽にできた黒い棘をとりに行ったよ

宮沢賢治

青空文庫

一、ペンネンノルデが七つの歳としに太陽にたくさんの黒い棘とげができた。赤、黒い棘、父赤い眼め、ばくち。

二、ノルデはそれからまた十二年、森ナスタのなかで昆布こんぶとりをした。

三、ノルデは書記しよきになろうと思つてモネラの町へ出かけて行つた。

氷羊齒こおりしたの汽車、恋人こいびと、アルネ。

四、フウケーボー大博士はかせはあくびといつしよにノルデの筆記帳ひっきちようをすぼりとのみ込んでしまった。

五、噴火ふんかを海へ向けるむのはなかなか容易よういなことでない。

化物丁場ばけものとうじよう、おかしなならの影かげ、岩頸がんけい問答もんどう、大博士発明

のめがね。

六、さすがのフウケーボー大博士も命いのちからがらにげだした。

恐竜きょうりゆう、化石かせきの向こうから。

大博士ぎもんに疑問ぎもんをいまく。噴火係がかりしよくの職しごとをはがれ、その火山灰ばいどの土どを耕かす。部下ぶかみな従したがう。

七、ノルデは頭かぶからすつかり灰かをかぶってしまった。

サンムトりの噴火ふんか。ノルデ海岸かいがんでつかれてねむる。ナスタ現あらわる。夢ゆめのなかでうたう。

八、ノルデは野原のはらにいくつも茶ちやいろなランプのカードをこしらえた。

ノルデ奮起ふんきす。水みづの不足ふそく。

九、ノルデがこさえたトランプのカードを、みんなは春はるは桃ももいろ

に夏は青くした。

恋こいびと人アルネとの結けっこん婚……夕方。

十、ノルデはみんなの仕事しごとをもつとらしくにしようと考えた。そんなことをしなくつてもいいよ。

おれは南の方でやって見せるよ。大雷雨らいう。桜さくらの梢こずえからセントエ
ルモの火。暗やみのなか。

十一、ノルデは三べん胴どうあ上げのまま地べたにべちやんと落おとされ
た。

どうだい。ひどくいたいかい。どう？　あなたひどくいたい？
ノルデつかれてねむる。

十二、ノルデは太陽から黒い棘とげをとるためにでかけた。

太陽がまたぐらぐらおどりだしたなあ。困こまるなあ。おい断ことわつちまえよ。奮起す。おーい、火山だなんてまるで別べつだよ。ちやんと立派りっぱなビルデングになってるんだぜ。

青空文庫情報

底本：「ゼロ弾きのゴージュ」角川文庫、角川書店

1957（昭和32）年11月15日初版発行

1967（昭和42）年4月5日10版発行

1993（平成5）年5月20日改版50版発行

入力：土屋隆

校正：田中敬三

2006年3月22日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

W.aozora.gr.jp) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランテイアの皆さんです。

ペンネンノルデはいまはないよ 太陽にできた黒い棘をとりに行ったよ

宮沢賢治

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>